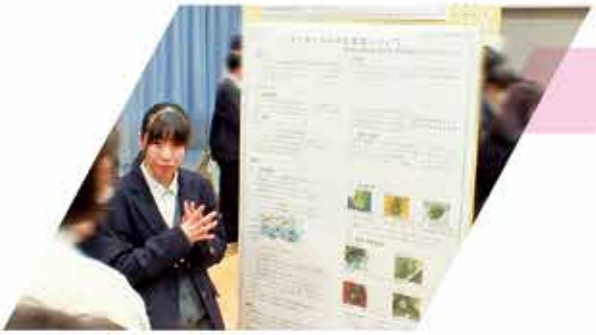
School Guide Book
2025



福井県立勝山高等学校

進化のまちで「シンカ」する

世界的な恐竜化石の産出地であり、研究の地でもある勝山市。
近年の研究では、恐竜だけでなく多様で豊かな生態系が広がり、
多くの生物が **進化** を遂げてきた地であったことが明らかになっています。
また、近代以降、勝山市は繊維のまちとして発展しました。
羽二重の伝統的な技法を受け継ぎながら、新しい技術を開発し、
それらを世界屈指のレベルへと **進化** させてきました。

1 深化

学びの出発点は自分の好奇心。自分は何をしたいのか、
その理由は何か、きっかけは何であったのか、目的は何なのか、
それを徹底的に深化させて考える。

伸化 4

自分の成長のために、人々の幸福のために、あなたの学びを
発信しよう。シンカは一度きりではない。
身につけたスキルを生かし、また新しい伸化に向かう。

卒業までに身につけて欲しい力

知識・技能

1 幅広い知識と教養・技能を学び続ける力
2 観察や情報収集で地域・世界の課題を自分ごとにする力
3 地域と世界から自己の将来像をデザインする力

思考力・判断力・表現力

4 ものごとに常に問いを向け、本質を見極める力
5 新たな視点から創造的なアイデアを考え抜く力
6 自己の考えを論理的・共感的に伝える力

勝山高校は、一人一人の「本気」の好奇心と意欲を強力に後押しする学校に「進化」します。自分の意思で学びに乗り込むこと、それによってしか真の学力は身につかないと私たちは考えます。楽ではないかもしれないけれど、きっと楽しい。
勝山高校であなた自身の**「シンカ」**を経験しませんか。

2 進化

自分の好奇心に気づいたら、それが持つ意味を考える。
自分にとって大切なものは、社会全体にとってどんな意味をもつのか、人々の幸福にどうつながるのか、そのために自分は何をすべきなのか、考えを進化させる。

新化 3

シンカのための新しい力。
新しい知識、経験、新しい学び。すべて新化していく。
授業で、行事で、ひとりで、みんなでひたすら学ぶ、蓄える。

主体性・協働性・多様性

7　自立の精神を持ち、既存の枠を越えていく力
8　多様な考えを柔軟に受け入れ、協働する力
9　未来志向で困難に立ち向かい、粘り強くやり抜く力

普通科

普通科は３クラス。そのうち一つは、選抜された生徒で構成する特別進学クラスです。各クラスとも、２年進級時に文理選択を行います。また、１年次の成績や進路希望によってクラス替えを行います。
２、３年次にも特別進学クラスを1クラス設置します。

進学クラス　進学クラス　特別進学クラス

カリキュラムは普通科３クラスとも同じですが、習熟度や進路希望に応じて、授業内容や講座編成を変えて行います。少人数での授業はこれまでの勝山高校の伝統を引き継ぎます。
３年次には多くの選択科目を配置して、多様な進路志望に応えます。

探究特進科

探究特進科は１クラス。２年進級時に文理選択を行い、同じメンバーと学び合います。探究特進科のカリキュラムは、普通科とは異なる独自のものが多く、進度、内容とも大学入試により対応しています。
１年次から週２時間の総合的な探究の時間を配置し、２、３年次に一人一人の探究テーマを深めます。
（通称LABO）

本校の教員を始め、企業や県内外の大学の研究者等の助言を受けながら探究を行います。探究特進科には普通科にはない専門科目の授業があります。

１年次では、数学（理数数学Ⅰ）や英語（総合英語、エッセイライティング）で専門科目を学習します。２、３年次でも専門科目を学習していき、より広く、より深く学ぶことで、高度な探究活動を支えます。

総合的な探究の時間

普通科は３年間で３時間、探究特進科は３年間で６時間、総合的な探究の時間が設定されています。１年次は自身の興味関心を素材に利用して、探究のサイクルを体験します。２年次は一人一人の探究テーマを掘り下げます。3年次は探究の過程を振り返り、レポートやポスターにまとめ、発表します。

令和6年度　3年生の探究テーマ　一例

- 災害時のトリアージの課題を解決する　（4組 須見向日葵）
- SNSで悪口を書いちゃうのはなぜ？　（3組 平林庵央）
- 食品添加物との付き合い方　（2組 中村美結）
- コオロギの栄養価を高める　（4組 山口優月）
- アマガエルの体色変化について　（4組 中村ひかり）
- 雷は操れるのか　（4組 岡田芽依）
- 腰痛にようつぅーい!!　（4組 朝日向琉輝）
- 競馬界の競走馬の血統の違いによる特徴　（4組 鳥山昊希）
- 生成AIと芸術　（4組 横山結香）

1年生

自身の興味関心を素材に探究のループを体験する。

2年生

一人一人のテーマを掘り下げ、探究のループに乗せる。

3年生

探究のプロセスを改めて言葉にし、新しい探究のループをつくる。

ラウンドテーブル

- グループでお互いの学びを聞き合う「ラウンドテーブル」を年2回実施します。
- 外部の方も参加し、グループに入ります。

研修型修学旅行

- 行き先は、国内と海外の選択。細かな訪問先は、自分たちで計画します。
- 訪問地の観光や体験、現地でのフィールドワークなどを行います。

学びの祭典

- 探究活動の総まとめとして、探究してきた内容と過程を発表します。
- 自己の変化を振り返ります。

日々の探究活動記録は、オフィシャルnote〔https://fki-katsuyama-hs.note.jp/〕に掲載中

KT（Katsuko Time）7限目の時間

月曜から木曜までの７限目は、KT（Katsuko Time）です。以下の4つのユニットから選んで自分で学びの計画を立て、進めていく時間です。

教　科

- 動画教材や模試の過去問等を利用した苦手科目や単元の復習。得意科目の先取り学習。
- 授業のレポート課題等に取り組む。

資　格

- 語学検定や高度な職業資格等を取得するための学習。
- 大学の模擬講義等を受講。

個人研究

- 各自の探究活動を深める。
- 文献を検索、収集。
- 欧文を含む文献を講読。

フィールドワーク

- 探究活動に必要なフィールドワークの準備と実行。
- インターンシップ。
- 外部大会参加のための準備。

行事

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事	新入生オリエンテーション 入学式	中間考査・遠足	春季総体	学びの祭典・期末考査・ 球技大会・保護者懇談会	学校祭準備 オープンスクール	学校祭（体育祭・文化祭）	――	新人大会	期末考査・球技大会・ 保護者懇談会 2年研修旅行	――	スノースポーツ研修	卒業式・学年末考査
進路行事	各学年進路オリエンテーション	――	3年保護者対象進路ガイダンス	夏季課外	夏季課外	1年進路講演会 1年保護者対象コース選択説明会	1年キャリア教育セミナー 2年模擬講義・就職講話	2年進路ガイダンス 2年保護者対象進路ガイダンス	冬季課外	冬季課外・大学入学共通テスト 3年特別課外	3年特別課外 国公立大学前期試験	国公立大学中後期試験

部活動

男子バドミントン

女子バドミントン

サッカー

スキー

男子硬式テニス

女子硬式テニス

男子バレーボール

女子バレーボール

野球

女子バスケットボール

陸上

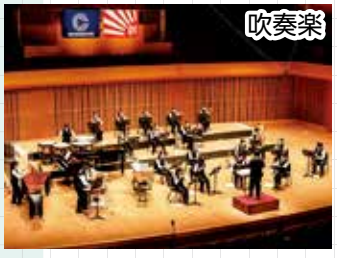
弓道

日本文化

将棋

ボランティア

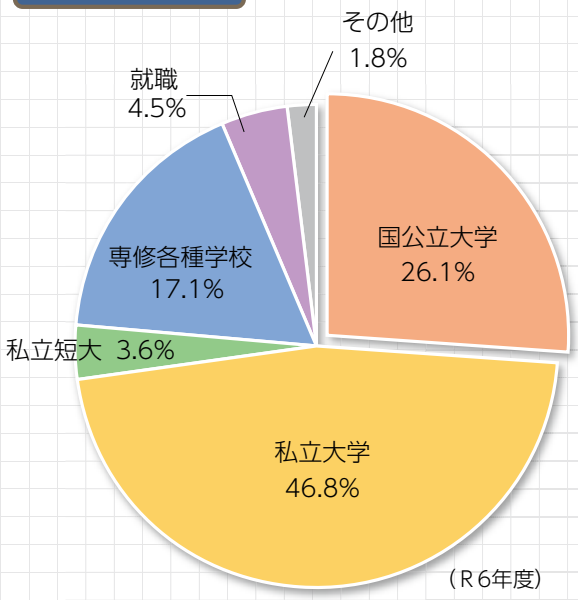
芸術


吹奏楽

男女バドミントン部とスキー部は全国大会の常連です。日本文化部は、全国高校生太鼓甲子園で２度日本一に輝いています。

進 路

進路実績



国公立大学（直近3年間の主な進学先）

京都大学　神戸大学　大阪大学　北海道大学　金沢大学
新潟大学　上越教育大学　富山大学　福井大学　信州大学
静岡大学　岡山大学　京都府立大学　福井県立大学
大阪公立大学

私立大（直近3年間の主な進学先）

早稲田大学　慶応義塾大学　上智大学　日本大学
金沢工業大学　北陸大学　福井工業大学　仁愛大学
福井医療大学　岐阜聖徳学園大学　愛知学院大学
中京大学　同志社大学　立命館大学　京都産業大学
佛教大学　関西大学　追手門学院大学　近畿大学

令和６年度入試では
京都大学２名、大阪大学１名合格！

進路支援

思考力・判断力・理解力伸長のために、全学年に夏季課外、冬季課外、対外模試等を計画・実施しています。対外模試は、全員受験の福井県連合模試以外にも、進路に応じて難関大模試等を用意しています。さらに３年生は、個別の学習指導、小論文・面接指導等、手厚い支援を受けることができます。また、各学年で企業や大学教授等の講話を聴く機会を設け、高校卒業後のライフプランを描けるような支援もしています。就職希望者は極少数ですが、ハローワーク等関連機関と連携し、個に応じた就職支援対応をしています。

KNC

KNC(勝高難関大サークル)は、難関大学を志望する生徒が、学年やクラスを解いて集まり、お互いに刺激を受けながら自主的に学ぶ集団です。定期的なミーティング、難関大に進学した先輩との交流、※サイエンスダイアログ、大学の模擬講義や研究協議等に積極的に参加し、自らの学ぶ意欲と難関大合格に必要な学力を高めています。

※サイエンスダイアログ…英語を母語にしない外国人研究者が英語で自分の研究内容を高校生向けに講義する

進路実現のための環境

校内には、空調完備の２つの自習室を設置しています。進路資料室の書籍も年々増加させ、進路意識向上を図っています。
さらに、勝山市の協力により、勝山市教育会館内に平日の18:30～21:30ならいつでも利用できる「勝高自習室」を設置しています。

勝高だからできる！　こんなコト！

勝高で輝く2年生4人に聞きました。

山 田 樹 璃（勝山南部中 出身）

自分の「好き」を極めています！

私は「推し活」をテーマに探究を行っています。探究を進めていくと、心理学や法学、統計学など様々な学びに発展し、多方向から考えを深めることができました。さらに、興味のある法律関係では模擬裁判大会に参加する等、自分の「好き」に積極的に挑戦しています。

前 田 倖 希（勝山北部中 出身）

仲間と切磋琢磨しています

私は野球部に入って間もない頃、練習をきつく感じ、あきらめかけたり、心が折れかけたりするようなこともありました。しかし、仲間がいたおかげで乗り越えることができました。部活動を通じて、仲間と頑張る楽しさや、自分の成長を感じることができました。

道 苗 海 斗（春江中 出身）

部活で自立

私は男子バドミントン部に入り、毎日がんばっています。また私は勝山市外出身で、寮で生活しています。寮生活で自分のことは自分でする習慣ができ、成長を感じています。熱心な先生の指導のおかげもあり、自立することができるようになりました。

内 田 季陽花（勝山中部中 出身）

愛されるお菓子を作りたい

私の探究の目標は、老若男女に愛されるようなお菓子を作ることです。それに向けて、今、アンケートを作成し、人気のお菓子を調査しています。やりたいことができる時間と環境があることが勝山高校の良いところだと思います。

福井県立勝山高等学校

〒911-8540 福井県勝山市昭和町2-3-1
TEL：0779-88-0200
FAX：0779-88-1530
Mail：katsuko@pref.fukui.lg.jp
WEB：https://www.fki-katsuyama-h.ed.jp/